

市民の力が躍動する

福祉のまちを目指して



石岡市社協会長
横田 凱夫

市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様には、平成18年の新春をご家族とともに、健やかなうちにお迎えのことと拝察し、心からお喜び申し上げます。さて、昨年10月、旧石岡市

と旧八郷町が合併を行い、新生「石岡市」がスタートをいたしました。あわせて12月にそれぞれの社会福祉協議会も合併を行い、本所をふれあいの里石岡ひまわりの館に置き、旧八郷町農村高齢者センターを八郷支所として新たな体制で出発をしたところです。そしてこの度の合併に伴い、新たに石岡市社会福祉協議会会長に就任いたしました。本市の福祉向上のため邁進する覚悟でございますので御協力をお願い申し上げます。

日本は今、急激に進展する少子高齢化社会の中、長引く経済不況や核家族化等により

福祉施策に対する地域住民の関心とニーズは高まる一方で

石岡市においても高齢化率が約21%に達し、一人暮らしや要介護の高齢者の増加など社会福祉協議会に託される分野も拡大しております。

社会福祉協議会の目的とするところは、地域で起こる様々な福祉問題を皆様と一緒に考え解決するために、保健・医療・福祉等の関係者、行政機関の協力を得ながら「誰もが住みなれたまちで安心して暮らせる」地域づくりにあります。

合併を契機として、人との繋がりをも更に強め、福祉に対する理解促進と活発な活動が生まれるよう市民の皆様とともに歩み、期待される社会福祉協議会を目指して参ります。

今後も皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年度事業計画

(平成17年12月1日)

平成18年3月31日)

- ① 法人運営事業
- ② 地域福祉活動推進事業
- ③ 地域ケアシステム推進事業
- ④ ボランティア活動事業
- ⑤ 障害者福祉事業
- ⑥ 高齢者福祉事業
- ⑦ 母子父子家庭事業
- ⑧ 善意銀行運営事業
- ⑨ 共同募金配分事業
- ⑩ 援護事業
- ⑪ 会員組織強化活動事業
- ⑫ ふれあいの里管理運営事業
- ⑬ 農村高齢者センター維持管理事業
- ⑭ 基金積立金運営事業
- ⑮ 在宅福祉サービスセンター事業
- ⑯ 介護保険事業
- ⑰ 障害者福祉制度における居宅介護事業
- ⑱ 心配ごと相談所の運営事業

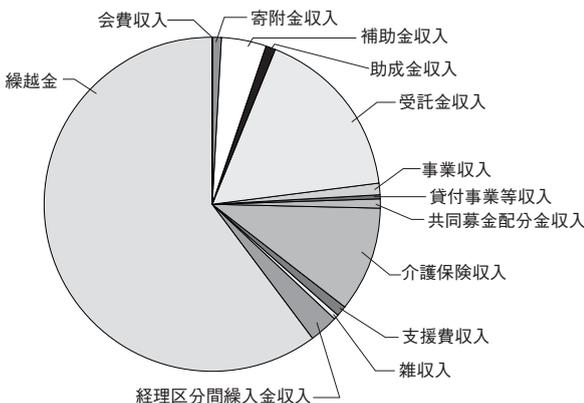


平成17年度予算について

(平成17年12月1日～平成18年3月31日)

【収入の部】

		(単位：千円) (%)			
会費収入	20	0.02	共同募金配分金収入	900	0.89
寄附金収入	858	0.85	介護保険収入	10,289	10.18
補助金収入	4,377	4.33	支援費収入	1,027	1.02
助成金収入	927	0.92	雑収入	474	0.47
受託金収入	17,052	16.87	経理区分間繰入金収入	2,821	2.79
事業収入	1,133	1.12	繰越金	60,816	60.15
貸付事業等収入	396	0.39	収入合計	101,090	100.00



【支出の部】

		(単位：千円) (%)			
法人運営事業	23,971	23.72	受託事業	20,631	20.41
赤い羽根共同募金事業	1,259	1.25	善意銀行事業	14,610	14.45
介護保険事業	20,492	20.27	資金貸付事業	5,887	5.82
地域福祉活動事業	2,430	2.40	援護事業	1,765	1.75
在宅サービスセンター事業	3,452	3.41	ふれあいの里管理運営事業	4,631	4.58
ボランティア活動事業	1,962	1.94	収入合計	101,090	100.00

